

# SHIRO TORI 通信

Vo.17

2017 autumn

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

「からあげセンター」

の生みの親

長野県NO1外食企業を狙う！

「クルークダイニング」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

cafetias

営業コラム





# 建築 NEWS

高級カプセルホテルが、地方を再生？！

ビジネスホテルよりも安く、カプセルホテルよりも高い宿泊施設。今、ありそうでなかった宿泊施設が、全国で増えているといいます。その名は「ファーストキャビン」。

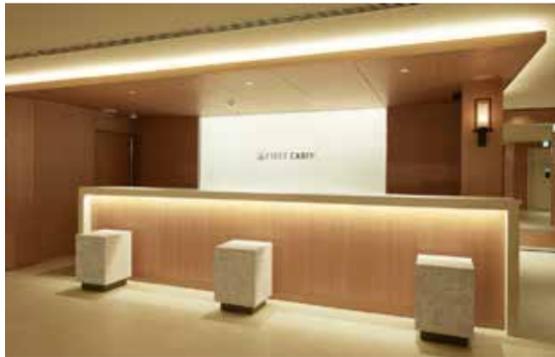
2009年に大阪で誕生し、その後、年1店舗ペースで増えている、店の平均稼働率は、90%を超えているといいます。

オフィスビルの空室対策として生まれたというファーストキャビン。最大の特徴は、コンパクトな空間なのに快適に過ごすことができる工夫が施されていて、部屋で人が立てる高さがある他、テレビ、Wi-Fi、天井照明、アメニティなど必要なモノはすべて揃っています。ロビーのフロントは上質感が漂う

デザインで、トイレや共用の大浴場も清潔。カプセルホテルといえば、終電を逃したサラリーマンが宿泊するイメージが強いですが、ファーストキャビンは女性客が4~5割ほどで、リピーターが多いのも特徴です。

ファーストキャビンは現在全国で14施設を運営していますが、関西地域では3施設にとどまっていた。ですが今、関西の鉄道会社と提携して関西エリアで出店を加速しています。22年までに海外にも進出し、国内外で100施設の展開を目指しています。

この都市部で苦しんでいるビルを次々に再生させたノウハウは、地方で苦しんでいる宿泊施設にも生かすことができるといいます。



## 城取設計 ニュース

### 2017年のご挨拶

早いもので2017年も残りわずかとなりました。このニュースレターも年4回発行という事で今年も最後となります。

おかげ様で今年も多くの建物に携わることができ充実した一年を過ごすことができました。数年前からの傾向なんですけど、民間企業からの問い合わせや相談に乗る機会が増えています。社屋の新築・増築・改築工事、工場の計画や商業施設の相談も増えてきました！

また、嬉しいことに長野県全域から病院に関する相談も増え伊那市にあります「仁愛病院様」の病院設計に始まり、飯田市にあります「健和会病院様」、千曲市にあります「千曲中央病院様」などなどお手伝いさせていただいております。これは全国的な傾向なんですけど、東京オリンピックに伴い都心を中心に建設ラッシュで都心の設



計事務所・ゼネコンは忙しく地方の工事を請け負うことが出来ない状況らしいです。そこで長野県内で病院実績のある弊社に声がかかっているそんな状況であります！地元を中心に地域に根差してきた弊社ならではの強みではないかと考えております。

## おススメ この一冊 「活きる力」

稲盛 和夫 (プレジデント社)

稲盛和夫の熱中教室ライブ！ 母校の鹿児島大学に設立された「稲盛アカデミー」での講演を再現

今回ご紹介する一冊は、京セラの創業者であり、JALの再生も成功させた稀代の経営者、稲盛和夫氏が、母校・鹿児島大学で行った講演の記録です。

成長を前提としない時代に、何を目標に生きればいいのか、明確な指針が得られる内容になっています。

- ・「思う」ことは、「考える」ことよりも大事
- ・利他的な心を発揮するには「手入れ」が欠かせない
- ・最後に残るのは世のため人のために尽くしたもの
- ・心は「苦勞」という磨き粉を使わなくては磨けない



稲盛和夫 著  
定価・本体1,600円+税  
発売日・2017年9月27日  
形態・四六判(256ページ)

素晴らしい名言のラッシュです。稲盛氏は、人生で一番の勲章は「一生懸命働く」ことでつくられた美しい心だといいます。人生では必ずといっていいほど辛いことが起こりやり直したい場面が訪れる。そんな時に紐解けば、きっと良いヒントが見つかる一冊です。

## 建築探訪

### 八勝館へ御幸の間へ

八勝館は、名古屋市昭和区にある大正14年創業の老舗料亭。北大路魯山人ゆかりの料亭としても知られています。(御幸の間)は昭和25年の愛知国体の際に、昭和天皇皇后陛下の宿泊施設として堀口捨己氏により設計、増築された数寄屋建築です。設計にあたり、堀口氏が範としたのは桂離宮です。自然地形を生かした細く華奢な柱に支えられた高床、廊下を兼ねた広縁、庭にせり出した月見台、三連の丸い下地窓等々にそれが見て取れます。一方、天井の中央に帯のように埋め込まれた照明等独自の表現も随所に見られます。

月見台は、手入れが行き届いた閑静な庭園と調和し、都会の喧騒を忘れさせてくれます。



特集

# 施工事例

創業54年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え  
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

## 施工事例

木のぬくもりに  
包まれて  
集い・学び・遊び  
供に育つ場所

### 建築概要

名称：いっ子センター  
発注者：飯島町  
所在地：長野県上伊那郡  
飯島町  
構造・階数：S造・平屋  
延床面積：483.58㎡



飯島町では、乳幼児やその親同士の交流の場として2007年に東部保育園に子育て支援センターを併設、開設しました。しかし、近年利用者が増加し手狭になつていたため、飯島町文化館駐車場内に防災拠点施設を併用した子育て支援センターの移転新築が計画されました。

新施設の愛称は「いっ子センター」34件の応募の中から、「いっ子」が育つ場所・集う場所、「飯島の子」が育つ

場所・集う場所、子育てについて自由に考えて「いっこ」できる（言い合える）場所、という想いを込めて付けられました。

「いっ子センター」は、鉄骨平屋建て、床面積は約480㎡。床暖房付き創作活動スペース、食事スペース、授乳室シャワー室やベビーベッド付の様々な年齢に対応したトイレなど、利用者の方からの要望を参考に、プライバシーを守りつつ親子が快適かつ安心して利用できる施設となるよう計画しました。そして、相談室を設け不安を抱えるお父さんやお母さんたちの相談にも対応しつつ、妊娠期から思春期まで切れ目のない子育て支援の充実を図りたいという考えから、親しみやすい施設を目指しました。

また、平常時は子育て支援センターとして、緊急時は防災拠点施設としての2面性の機能を有した施設です。3室に区切れる研修室では防災研修を行い、様々な物資や消耗品を保管備蓄する倉庫、多目的・外トイレなどを完備し、災害時には妊産婦や身体障害者らの福祉避難所として活用できます。加えて太陽光発電と自家発電設備を設置することで非常時にも対応できます。子育て世代に限らず、地域住民にとって支えの拠点となる施設でもあるのです。





カフェタイズ  
伊那市西町5863-1  
www.cafeties.com  
営業時間  
月～木 11:00～18:00  
金～日 11:00～21:00  
土曜日 10:00～21:00  
日曜日 10:00～18:00

## お二人の大切な一日のお手伝い

今回ご紹介させていただくのは最近行われたウェディングの二次会です。打合せから準備まですべて新郎新婦様が行っていただきました。お二人の「ゲストに楽しんでほしい」という気持ちがこちらにも伝わってきてスタッフも楽しみで仕方なかったです。

迎えた当日、笑いあり涙ありのパーティーとなりました。  
大切なウェディングの二次会をtiesでしてみませんか？  
もちろん宴会も受け付けております。まずはお問合せください。



# 実録 地元のチカラ

# この街の企業

今回のこの街の企業は「からあげセンター」の生みの親であり安曇野市に本社を置くクルークダイニングを紹介いたします。

た秘伝のタレにじっくり漬け込み提供する直前に揚げています。

「長野といえば、BANIKUM AN」

クルークダイニングは、2009年オープン「豚のさんぽ」で外食産業に参入して以来、2011年「松本からあげセンター」、2014年「タコとハイボール」「長野といえば、パニックマン」など長野県内で次々と繁盛店を輩出し、急成長を遂げる長野県の飲食業を代表する企業です。

「からあげセンター」  
全国からあげGPで4年連続金賞を受賞した「からあげ」と信州の郷土食「山賊焼」のお店。こだわりの「からあげ」は厳選した国産鶏を使用し、信州りんごを使

馬刺し、馬焼肉、馬しゃぶなどの馬肉料理と、蕎麦、おやき、山菜、虫、地酒などの長野県の伝統的な食材を活用した郷土料理のお店。長野県の素晴らしい食文化を盛り込んだ長野県でしか味わえない皿をご提供しています。



## 「からあげセンター」の生みの親 長野県ナンバー1 外食企業を狙う!

クルークダイニング (安曇野市穂高)



「信州、とびきり肉惣菜店 飯田晋太郎」  
種類豊富な和惣菜とお弁当のテイクアウト専門店。お祭りなどの域の集まり、会議や謝恩会など、さまざまなシーンで利用できるオードブルも好評です。

「Cafe Salad taberu」  
全面ガラス張り、吹き抜けの開放的で居心地のよい空間でサラダを中心にしたヘルシーメニューを満喫できるカフェです。コンシェルジュがサポートする貸し切りのウェディングパーティーも承っています。  
今後も様々な業態のお店を計画中。クルークダイニングから目が離せません!!

# 営業コラム



妻が経営します「からあげセンター南箕輪店」が無事10月23日グランドオープンを迎え連日多くのお客様が来店してくれています。少しお店の紹介をさせていただきます。

からあげセンターは、「この街の企業」でも紹介しましたクルークダイニングが展開します「鶏からあげ専門店」でして松本・上田・諏訪に店舗を構えます。

全国からあげグランプリ4年連続で金賞を受賞。そんな人気のからあげセンターが南箕輪村に上伊那初出店させていただきました!

地域に溶け込むよう木をふんだんに使いオシャレにこだわった店舗となっております。お客様の様々な用途に合わせて頂けるよう、プライベートルームや、テラス席、宴会などにご利用頂けるお座敷もあります。(また、鶏のからあげの他にもメニューを取り揃えています。)年末に向け忘年会などご予定されている方には、宴会コースもご用意。昼宴会も承っていますのでぜひ、ご相談ください。

食事は、もちろんこだわり満載のお店です、ご家族揃ってお出掛け下さい。



## 食×長野＝クルークダイニング

食を通じて長野県の食文化の発展を目指すクルークダイニング。  
売上を伸ばすとともに企業としての価値を高め、長野のみなさんに「あそいで働いてみたい」と思ってもらえるような長野県を代表する NO.1 外食企業を目指しています。



株式会社 クルークダイニング  
長野県安曇野市穂高 2573-3  
TEL:0363-50-9904

会社の横顔  
クルークダイニング

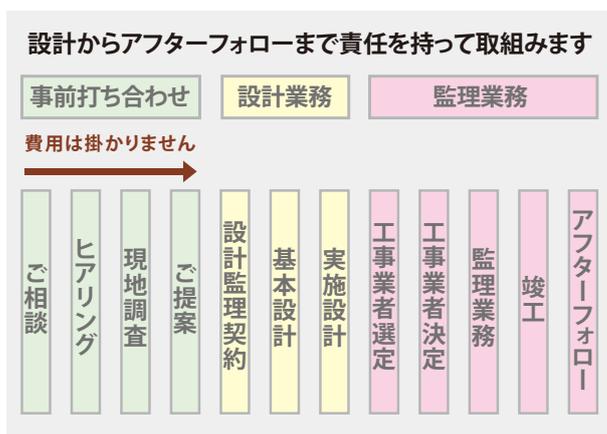
時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。  
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、  
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



## 城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。



# 株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：(伊那) L第2Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店  
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：(社)長野県建築士事務所協会  
(社)長野県建築士会
- 事業内容
  - ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
  - ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
  - ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
  - ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
  - ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
  - ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社  
 長野県伊那市西町 5863-1  
 TEL：0265-72-7271  
 FAX：0265-72-7270

